

News

第14回同窓会総会のお知らせ

第14回同窓会総会を右記のように開催いたします。また、総会終了後、懇親会、「手相教室」および「骨密度測定」、「健康フェア」などを予定しております。なお、当日は大学祭（10月27・28日）も開催されておりますので、万障繰り合わせのうえご出席下さい。

日 時／平成13年10月28日（日）午前11：00～
（大府駅から大学のスクールバスをご利用下さい。発車時刻10：30予定）
場 所／総会…中京女子大学アジア学科棟A11教室
懇親会…キャンパスレストラン
（1000号館、1階、駐車場の案内は10ページをご覧ください。）
会 費／3,000円（懇親会＋記念品＋写真代）※当日、徴収させていただきます。
申し込み方法／同封の葉書にて10月12日（金）までに、ご返送下さい。
自家用車でお見えの場合は許可証を発行致しますので、同封の葉書にてお知らせください。
電話、FAXによる申し込みも受け付けます。
TEL：0562-46-1291 FAX：0562-46-6704



会長挨拶

第14回同窓会総会のご案内

中京女子大学同窓会
会長 石川 八重

来る10月28日（日）、母校におきまして、第14回同窓会総会を開催する運びとなりました。

会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍のこと、存じます。ご多忙とは思いますが、是非母校キャンパスにお帰り頂き、同窓の親睦を深めていただきたいと思います。

「80歳になる記念に」と6名の大先輩をお迎えし感激した第13回総会から早2年、21世紀の幕は開かれ平和と繁栄の世紀でありたいと念じる昨今であります。IT革命による情報社会は著しい発展ぶりですが、また、一方小泉内閣の政治姿勢に不況にあえぐ国民にも明るい展望の兆しが感じられたかに思われます。皆様はこの情勢の中で各々の力を発揮され、なくてはならない人としてご活躍のこと、思います。どうぞ総会には皆様お誘いあわせのうえ参加して頂きそのパワーを相互に充電しあって素晴らしい里帰りとなるよう願っています。呉々も健康には充分留意され益々のご活躍を願っております。



学長挨拶

自立した女性の育成

中京女子大学
学長 谷岡 郁子

同窓会の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本学の教育活動にご高配賜り深く感謝しております。

さて、何が起るかわからない先行き不透明な世の中で、20世紀に生まれ育った私達が、「21世紀人」として新しい社会を構築していくにあたり、大人としての役割を果たさなければなりません。これからは、個々人の「自立」が最も必要だと考えます。今、日本の大学は、社会における役割や存在価値が問われています。本学は「学生本位」の教育型大学として、教育理念である「自立した女性の育成」を追求すべく、現在、学内の取り組みとして、FD (Faculty Development) の推進を最優先で行っております。これは、「大学の商品」である「授業」を、学生にとってより良くするための教育改革です。是非、皆様に母校の授業を覗いていただき、ご意見等を賜れば幸いに存じます。

最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

シドニーオリンピック に出場して

今井 美希

(体育学部 体育学科 平成9年度卒)

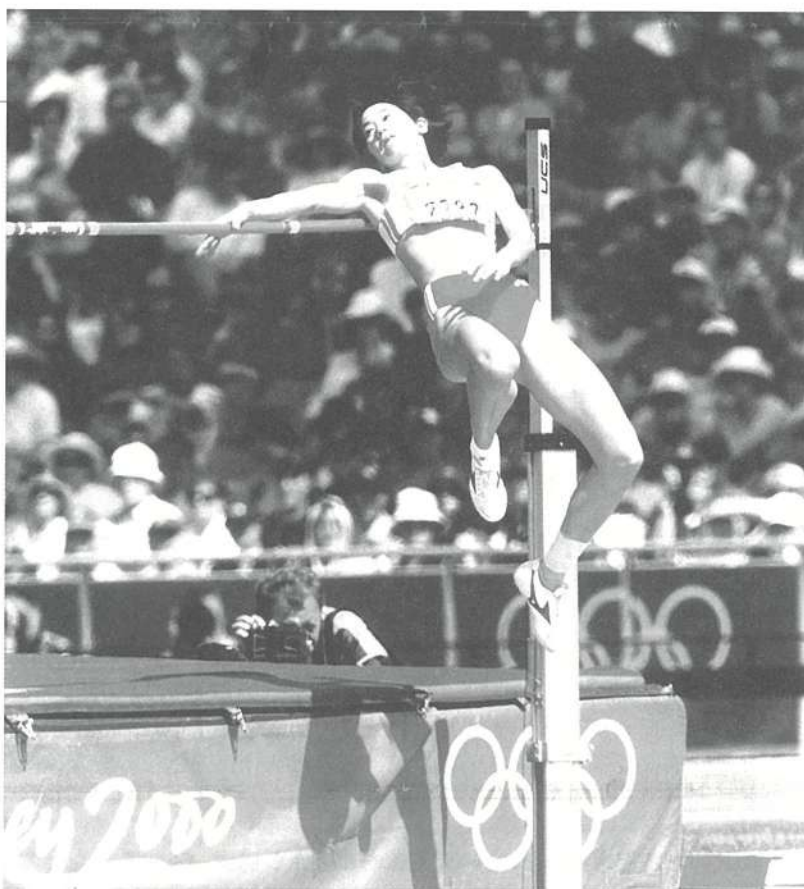
初めてのオリンピックということもあり、シドニーに入るまではとても緊張しました。今だから笑えますが、跳躍練習をする前はあまりの緊張によくお腹をこわしトイレに行く回数が多くなりました。

しかし、いざシドニーに入ってしまったら腹がすわってしまったのか予選は思っていたより緊張することもなく、1m92cmまでは堂々とプレーすることができました。

予選通過の1m94cmにバーが上げられた途端に周りの選手達の顔つきがかわり急に雰囲気が変わってしまい、緊迫した感じになりました。その波にのまれてしまったのか、急に動きがおかしくなり、惜しくも1m94cmのバーはクリアならず、私の目標であった決勝進出にはなりませんでした。

あれから約9か月（この文章が皆様の手にわたる時には約1年）たちました。シドニーでの経験が今の自分に生かされていると思っていますし、これからも生かされると思います。次のアテネに向けてスタートし始めています。これからも頑張っていきたいと思いますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、シドニーオリンピック出場の際には、盛大な壮行会ならびに激励金をいただきありがとうございました。



今井美希さんは陸上の太洋技建スーパー大会（9月15日、横浜国際総合競技場）で、14年ぶりの日本新記録（1m96）を更新しました。

おめでとうございます。

編集部



短大家政科を卒業して

短大家政科 昭和39年卒
満仲 三千枝 (旧姓北川)

私は、地元の横須賀高校を卒業し、昭和40年に短大家政科を卒業しました。

卒業間近になった頃、大学の先生から次年度から四年生大が新設されるので、大学に残って助手をしないかという、身に余るお言葉を頂いたのですが、たまたま公立高校の教員採用試験に合格しておりましたので、お断りしてしまいました(理由→日本体育協会の奨学金をもらっており、公立の小学校で4年以上勤務すると、返済が免除されるので……)。で、今日までずっと小学校の教師をしてきました。

ここで学生時代を思い起こしてみることにしたいと思います。

とにかく、あのネオンまたたく東新町から移転して間もない頃で、施設・設備等も十分には整っていなかったように記憶しています。また、現在のようにマイ・カーも普及

しておらず、交通の便も悪かったため、就業前に帰る時など大学から共和駅や有松駅まで歩いたことも度々でした(スクールバスは完備されていましたが)。私は、たった2年間の在学でしたが、大学からは、たくさんの思い出や糧を得ることができたことに心より感謝しています。

御殿場での水泳合宿、学生会で活躍(?)したこと、大学祭で実行委員長をさせて頂けたこと、数々のアルバイトを斡旋してもらい、おかげで学費の一部(本当は大部分)に当てることもできた等々、数えあげれば、きりがありません。いずれにしても、今なお現役教師として勤められているのも、我が中京女子大学で学んだことが、土台になり、バネとなっているのは過言ではありません。

現在は、特殊学級の担任をしています(教師になってから小学校と養護学校の免許も取得しました)。

障害を持っている子ども達とのふれ合いを通して毎日充実した教員生活を送っております。できれば60歳の定年まで続けたいと願っています。

◎2001号館(栄養科学棟)が完成しました。



■竣工式の模様



■調理学実習室(2階)



■栄養指導・標本室(3階)

学科だより



大学院

健康科学研究科

「人気上昇の大学院」

研究科長 團 琢磨



大学院健康科学研究科は定員20名のところ、現員28名で、たいへん活気に満ちた雰囲気になっています。

健康体力学講座は、浅見、佐藤両教授、安藤講師（兼任）の指導により、生涯健康のある方についての理論と技術を追求しています。

健康運動学講座は、朝山教授を中心に飯本、田原両助教授のもとで、健康運動設計についての基礎的な研究を行っています。

健康栄養学講座は、江藤、河合、田村各教授を中心に健康生活と栄養のあり方を追求しています。

健康リフレッシュ学講座は、團、沈両教授、笹竹助教授、長谷川講師などの指導で人間社会のクオリティアップの具体的方法についての理論と技術を追求しています。

また、平成10年から男女共学制を導入し、学部と大学院の教育体制の連携・強化を図るとともに生涯学習や地域社会のニーズに応じられるよう、「リカレント教育」も推し進めています。

健康科学部

健康スポーツ科学科

「健康スポーツ科学科の取り組みについて」

学科長 平田 祐一



まず、HOTな情報から。9月に横浜で実施された世界陸上で本学卒業生の今井美樹さんが14年ぶりに走り高跳びの記録を1cm更新し、日本新記録となる1m96cmを記録されました。また、次期アテネオリンピックで女子レスリングが正式種目として登場します。前回の世界女子レスリング選手権大会51kg級で世界チャンピオンの3年生坂本日登美さん、62kg級2位の4年岩間玲那さんは金メダル候補となります。

さて、健康スポーツ科学科は平成14年度入学者選抜試験よりAO（アドミッション オフィス）入試を導入いたしました。『スポーツ分野で全国レベルの大会に出場以上の活動歴を有し、将来とも活躍が期待される人』をアドミッションポリシーに掲げ、既存の課外活動クラブで活躍できる学生を募集しています。出願期間も7月～12月まで随時出願を受け、1カ月以内に面談形式の試験を実施し、可否の判定を行っています。

また、本学科はスポーツのみだけではなく、「健康・栄養・休息」を中心とする「人間の健康生活」を視野にいたれた健康指導者の育成に取り組んでおり、3年次には「健康運動実践指導者」（健康体力づくり事業財団認定）の資格取得を奨励しています。平成12年度の合格者は98名（合格率94%）と、同学年の3/4の学生が取得するに至っています。

最後になりますが、4月より浅見高明先生（「体力測定・評価（含む体力論）」、「加齢学」）、芹澤康子先生（「体ほぐし運動」、「健康水中運動」）を新任として迎え、教員養成にも力を入れております。今後とも同窓生の方々からの叱咤激励を期待しております。

栄養科学科

「2001号館（栄養科学棟）が完成しました」

学科長 西岡 茂子



卒業生の皆様、お元気にお過ごしですか。栄養科学科では、21世紀最初の年である平成13年4月より、「管理栄養士養成施設」としての認可を受けて新しくスタートいたしました（入学定員は80名です）。

これに先立ち、2001号館（栄養科学棟）も完成（竣工式、平成13年3月28日）しました。2001号館は1F（集団給食実習室、実習食堂）、2F（調理学実習室、調理準備室）、3F（食品加工実習室、栄養指導・標本室）、4F（講義室、演習室）、5F（会議室）ですが、総ガラス張り、採光がよく、元気の出る施設・設備となっています。今年は同窓会総会もありますので、是非来学してご覧下さい。

今年5月に行われた、第15回管理栄養士国家試験の合格者は25名（合格率50.0%、全国平均合格率21.5%）でした。年々厳しくなっている中で、よく頑張ったと思います。また、この4月から新しく「臨床栄養学」、「栄養指導」、「スポーツ栄養学」担当の3名の専任教員と助手の方3名が着任されスタッフも充実してきました。

卒業生の皆様のご健康と益々の活躍をお祈りします。

人文学部

児童学科

「保育士にもなれる」

学科長 加藤 洽和



「今まで経験したことのない大変な4週間でしたけれど、とても楽しい日々でした。子どもとの別れは淋しかったですね。」と教育実習を終えて、子どもと接することの楽しさを噛みしめている4年、「幼稚園がわたしに合っているのか、小学校がわたしに合っているのか、どちらなのだろう。」と実習校の依頼に悩んでいる3年、「自分も通ってきた道なんだけど、子どもって不思議な動き方をするものね。」と子ども観察をもとに話し合う2年、初めて自分の手で学ぶ科目を選択し、自由な学生生活を楽しみ始めた1年とそれぞれの思いを持ちながら、児童学科では今年も子ども理解を深め、それに基づいた児童教育のあり方及びその指導者としての資質の向上をめざして各自が学習に取り組んでいます。

念願の保育士養成課程が認可され、従来からの幼稚園・小学校教諭免許状に加え、平成13年度入学生から保育士資格が取得できるようになりました。早速多くの1年が保育士資格に必要な科目を受講しています。発展する児童学科に一層のご支援をお願いします。

アジア文化学科

「ぜひ母校へ」

学科長 森川 昌和



「昔の名前ででています」、4月から学科長を仰せつかり、体調が心配であるが、秋を迎えました。

「アジア文化学科に入学して良かった」と学科のみんなが輝く目で語りかけてくれ、老人の独りよがりな講義に刺激を与えてもらっている。

2月には、ベトナム研修旅行でハノイを主に回った。7月末から8日間、中国研修旅行（上海、洛陽、西安）が計画された。今年から中国、韓国、インドネシア語を3、4年生になっても「東洋語」として学びはじめ、「日本語禁止」の厳しい授業が始まった。

1年生に、中国2名、ミャンマー1名の留学生も迎え、文字どおりアジア文化学科となっている。

よく卒業生諸姉が訪ねてきてくれる。最大の喜びである。「今一番したいことは、勉強」とこぼす。とまどってしまうが、皆さんはそう言いながら、張り切って人生の勉強をしておられる。

短期大学部

体育学科

「生涯スポーツ指導者養成へ」

学科長 水谷 博



体育学科は1950年4月の開設以来、半世紀の時を重ねて本年3月50回目という節目の卒業生を世に送り出しました。数千名にのぼる先輩諸姉の各地でのご活躍の様子は、ご承知のとおりでございます。

この間、体育学科という学科名称に変化はありませんでしたが、その内容は大いに変わってきました。設立当初の教員養成から、今日では高齢者や障害者を含めた幅広い生涯スポーツの指導者養成へと変化してきました。そのため、取得できる資格も単に教員免許状のみではなく、健康運動実践指導者受験資格や障害者スポーツ指導員資格、C級スポーツ指導員共通科目の免除資格などに加えて、本年からはエアロビックダンスエクササイズインストラクター（ADI）の資格も取得できるようになる予定です。

また、来年度にはカリキュラムの改訂申請を予定し、伝統に甘んじることなく日々の授業改善にも努めています。この結果、全国の短大で定員の確保が困難になっているなか、本学科では定員を確保し、多様な学生の志向に対応しています。

生活科学科

「さあここで考えよう」

学科長 木戸 恭彦



1年生は入学して半年、大学とは、大学生とは何か、自分の考えが固まりつつあると思います。

2年生は最後の夏休み、大いに羽根をのびたのは当然ですが、その間、残された大学生活最後の半年にしなければならない事について、中身が固まってきたはずはです。

さて、みなさんは今、モデルコースのどれかに所属し、そのモデルカリキュラムを履修しつつあるわけです。モデル内の科目履修だけでは卒業できませんから、履修可能科目の中から興味を引くものを、あるいはその他諸々の理由で、選び卒業要件を充足させるわけです。

さあここで考えようと言うのは、自分の描いた将来と履修した科目、あるいは履修しようとしている科目全体を対比して「考えよう」と言っているのです。

バーチャルユニバーシティ（仮想大学）を知っていますか。バーチャルリアリティは知っていますね。バーチャルですから貴女もその学生です。程度の差はありますが、大学の枠は消えてしまう方向にあります。大学が全科目を公開した時を考えて下さい。それをインターネット上で実現するのが仮想大学です。コース→学科→学部→大学の枠を言っています。現在は、本学の単位互換協定科目と放送大学の特定科目だけですが、流れは広がる方向にあります。まず手始めに、沢山ある互換協定科目のシラバスを読んでください。これが出発点です。

学生進路支援室の紹介と就職状況

進路支援委員長 健康スポーツ科学科 助教授

飯本 雄二

卒業生の皆様、日頃から後輩を見守って頂き、誠にありがとうございます。

本学では、旧来の「就職指導室」を「学生進路支援室」と改め、企業等への就職に限らず、進学や留学、各種資格取得など幅広い学生の将来に対する支援を目指して組織改変を行いました。その一環として、学生進路支援室のスタッフに、学生の良きアドバイザーとなるキャリアカウンセラーを加え、今後は益々学生サービスの向上に務めてまいります。

このような取り組みは、学生進路支援室員及び進路支援委員会の先生方のご協力と連携により着実に実を結んでいます。ここ数年、本学の就職率は全国平均（昨年度女子学生約90%）を上回る水準できていますが、今年3月卒業生の就職決定率は別表のように前年をさらに上回りました。超々氷河期という現在の就職状況の中、学生も必至になって就職活動を行っています。是非、卒業生の皆様も本学卒業予定者への就職情報をお寄せ頂きますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

平成12年度実績

(平成13年3月20日卒業時点)

■就職決定率

大 学	95.0% (平成11年度同時期 89.8%)
健康スポーツ科学科	98.1%
栄養科学科	97.9%
児童学科	95.8%
アジア文化学科	80.0%
短 大	92.7% (平成11年度同時期 91.3%)
体育学科	95.4%
生活科学科	87.1%
	求人依頼件数 対前年度差 前年度求人数
大 学	896件 +131件 766件
短 大	855件 +68件 787件

2000年度 課外活動内容・成績

レスリング部は2000年の世界選手権（ブルガリア）では、坂本、岩間、宮本がそれぞれ金、銀、銅メダルを獲得しました（写真）。

●岩間怜那（健康科学部健康スポーツ科学科4年）

私は、レスリングを始めて7年目になります。そして今年学生としてレスリングをするのは最後になります。

様々な目標を持ち頑張ってきましたが、まだ私の最終的な目標である世界チャンピオンにはなっていません。今年こそは、たくさんの人の喜ぶ顔が見たいと思うし、自分も心の底から喜びたいです。その為にも日々努力をし、全力で戦えるよう、頑張りたいと思います。

●坂本日登美（健康科学部健康スポーツ科学科3年）

今年で中京女子大学レスリング部に入部し3年目になります。私は世界チャンピオンになるという夢を抱き、この大学に入学しました。その夢がかなったのは昨年ですが、それまでには、とても苦しく、辛い練習がありました。でも、それを乗り越えてこそ、勝ち取ったものにはとても価値が



あり、私の宝でもあります。部長や監督、コーチ、一緒に頑張ってきた仲間、私を支えてくれているたくさんの人に感謝し、これからも頑張っていきたいです。

写真左から、岩間怜那（62kg級2位）、坂本日登美（51kg級優勝）、宮本智恵（68kg級3位）

2000年度課外活動内容・成績



【空手部】

- ◆秋季東海地区大学空手道選手権大会
 - 団体組手 準優勝
 - 個人組手 3位 藤井由布子
 - 個人型 優勝 神成 暖代
 - 4位 沢田 未来
 - 大会優秀選手賞 神成 暖代
 - 藤井由布子
 - 久野真寿美
 - 沢田 未来

【弓道部】

- ◆護国神社奉納弓道大会
 - 団体 優勝 Aチーム
 - 2位 Bチーム
 - 3位 リーグ戦I部
- ◆六十射会
 - 個人 4位 伊藤千絵美
- ◆名古屋女子弓道大会
 - 個人 優勝 上原 史穂
 - 3位 伊藤千絵美
 - 7位 桐原 史江
- ◆愛知県下学生弓道選手権大会
 - 個人 優勝 上原 史穂
 - 7位 桐原 史江
- ◆星野祭遠の弓道大会
 - 個人 優勝 上原 史穂
 - 2位 皿井 富美
 - 3位 伊藤千絵美

【サッカー部】

- ◆全日本大学サッカー選手権大会
 - ベスト8

【水泳部】

- ◆日本学生選手権大会出場
- ◆中部学生選手権水泳競技大会
 - 総合女子の部 5位
 - 私立大学女子の部 3位
 - 400mメドレーリレー 3位

【競技スキー部】

- ◆全日本学生スキー選手権大会
 - 個人 大回転 9位 東 沙希
 - 回転 14位 東 沙希
 - 15位 平井久美子
 - 57位 吉田 浩美
- ◆中部日本学生スキー選手権大会
 - 総合 5位 女子I部
 - 個人 大回転 2位 中村 美紀
 - 7位 平井久美子
 - 23位 吉田 浩美
 - 回転優勝 中村 美紀
 - 7位 東 沙希
 - 11位 平井久美子

【剣道部】

- ◆全日本女子学生選手権大会出場
- ◆全日本女子学生優勝大会出場

【硬式テニス部】

- ◆東海大学対抗テニスリーグ戦
 - 団体 4位 リーグ戦I部

【ゴルフ部】

- ◆中部学生女子ゴルフ秋季大会
 - 団体戦 2位

【体操競技部】

- ◆全日本学生体操競技選手権大会
 - 個人総合 6位 加藤寿美

- 31位 田中雅美
- ◆西日本学生体操競技選手権大会出場
- ◆中部日本学生新人体操選手権大会
 - 個人 優勝 田中雅美
 - 4位 澤井亜美
 - 6位 早川 舞

【なぎなた部】

- ◆東日本大学なぎなた選手権大会
 - 団体 優勝
 - 演技 4位
- ◆全日本大学なぎなた選手権大会出場

【卓球部】

- ◆東海学生卓球春季リーグ戦出場
- ◆東海学生卓球秋季リーグ戦出場
- ◆東海学生卓球各部別大会
 - ダブルス優勝 (原井・藤田)

【創作ダンス部】

- ◆全日本高校・大学ダンスフェスティバル
 - 大学コンクール部門 NHK賞受賞
- ◆創作ダンス部舞踊作品発表会

【ソフトテニス部】

- ◆東海学生ソフトテニス選手権大会
 - 団体 3位
- ◆愛知学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦
 - 団体 3位

【ソフトボール部】

- ◆春季東海地区大学ソフトボールリーグ戦
 - 3位
- ◆全国男女ソフトボール選手権大会出場
- ◆秋季東海地区大学ソフトボールリーグ戦
 - 4位

【バレーボール部】

- ◆東海大学男女バレーボールリーグ戦
 - I部 優勝
 - 最優秀選手賞 野原千歳
- ◆東海大学男女バレーボールリーグ戦
 - リベロ賞 藤井恭子

【バスケットボール部】

- ◆東海学生バスケットボール大会
 - 4位 Aチーム
 - ベスト16 Bチーム
- ◆西日本学生バスケットボール選手権大会
 - ベスト16

【レスリング部】

- ◆世界女子レスリング選手権大会
 - 51kg級 優勝 坂本 日登美
 - 62kg級 2位 岩間 怜那
 - 68kg級 3位 宮本 知恵
- ◆アジア女子選手権大会
 - 51kg級 優勝 坂本 日登美
 - 68kg級 優勝 宮本 知恵
- ◆全日本女子選手権大会
 - 51kg級 優勝 坂本 日登美
 - 62kg級 優勝 岩間 怜那
 - 68kg級 優勝 宮本 知恵
 - 46kg級 3位 砂川 ふじ子
 - 51kg級 2位 新海 朋子
 - 68kg級 3位 坂本 襟
- ◆全日本女子学生選手権大会
 - 56kg級 優勝 山本 英代
 - 62kg級 優勝 岩間 怜那
 - 68kg級 優勝 坂本 襟
 - 46kg級 2位 砂川 ふじ美

- 51kg級 3位 高林 恭子
- 68kg級 3位 久保 千明

【バドミントン部】

- ◆全日本学生バドミントン選手権大会出場
- ◆東海学生新人バドミントン選手権大会
 - I部 準優勝
- ◆中部学生バドミントン選手権大会
 - 団体 2位
- ◆愛知学生新人バドミントン選手権大会
 - 団体 優勝
- ◆愛知学生バドミントン選手権大会
 - 個人 2位 橋本 壘
 - 4位 戸枝元 絵
 - ベスト8 坂田 友子

【ラクロス部】

- ◆東海ラクロスリーグ戦
 - I部 4位

【ハンドボール部】

- ◆全日本学生ハンドボール選手権大会
 - ベスト16
- ◆東海学生ハンドボール (春季)
 - 優勝
- ◆西日本学生ハンドボール選手権大会
 - ベスト8

【フェンシング部】

- ◆関西学生フェンシング選手権大会
 - フルール団体 5位
 - エペ団体 4位
- ◆全日本学生フェンシング選手権大会
 - エペ団体 3位
- ◆全日本フェンシング選手権大会
 - エペ団体 ベスト8

【陸上競技部】

- ◆全日本学生陸上競技選手権大会
 - 走高跳 優勝 青山 幸
 - 2位 岩切麻衣湖
 - 200m 4位 竹内 千草
 - 400mR 7位 中村、鶴見
 - 山崎、竹内
- ◆西日本学生陸上競技選手権大会
 - 学校対校総合 4位
 - 100m 優勝 竹内 千草
 - 200m 優勝 竹内 千草
 - 400mR 優勝 中村、鶴見
 - 山崎、竹内
 - 100mH 4位 山崎由加里
 - 走高跳 優勝 青山 幸
 - 2位 岩切麻衣湖
 - 棒高跳 3位 工藤 晴美
 - 5位 小島早紀子
 - 三段跳 4位 大久保あゆ美
 - ハンマー 5位 金澤 理恵

【サーフィン同好会】

- ◆世界選手権
 - 個人 17位 杉浦麻里衣

【ローンボウルズクラブ】

- ◆女子ローンボウルズ世界大会出場
- ◆全日本選手権大会
 - 団体 3位

平成4年度

入学者選抜試験実施要項

学部・学科と取得できる資格

学部	学 科	入学定員	コース	取得できる資格等
大 学				
健康科学部	健康スポーツ科学科	100名		<ul style="list-style-type: none"> ● 学士(健康スポーツ科学) ● 高等学校教諭・中学校教諭1種免許状(保健体育) ● 日本体育協会公認C・B級スポーツ指導員 ● C級教師 ● C・B級コーチ、 ● アスレチックトレーナーの共通科目講習と試験免除 ● 健康・体力づくり事業財団認定健康運動指導士受験資格・健康運動実践指導者受験資格、 ● 中央労働災害防止協会公認ヘルスケアトレーナー受験資格 ● 日本キャンプ協会公認キャンプインストラクター資格 ● 訪問介護員養成研修2級課程
	栄養科学科 (管理栄養士養成課程)	80名		<ul style="list-style-type: none"> ● 学士(栄養科学) ● 栄養士免許証 ● 管理栄養士国家試験受験資格 ● 健康・体力づくり事業財団認定健康運動実践指導者受験資格 ● 食品衛生監視員任用資格、食品衛生管理者任用資格 ● 訪問介護員養成研修2級課程
人文学部	児童学科	60名		<ul style="list-style-type: none"> ● 学士(児童学) ● 小学校教諭・幼稚園教諭1種免許状 ● 保育士資格、日本キャンプ協会公認キャンプインストラクター資格 ● 訪問介護員養成研修2級課程
	アジア文化学科	60名	アジア学コース アジア文化学コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 学士(アジア文化学) ● 学芸員資格、訪問介護員養成研修2級課程
短期大学部				
	体育学科	100名	生涯スポーツコース※ 健康福祉コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 準学士 ● 中学校教諭2種免許状(保健体育) ● 健康・体力づくり事業財団認定健康運動実践指導者受験資格 ● 日本体育協会公認C・B級スポーツ指導員 ● C・B級コーチ、アスレチックトレーナーの共通科目講習と試験免除 ● 日本スイミングクラブ協会認定アクアフィットネスインストラクターC・B級受験資格 ● 日本キャンプ協会公認キャンプインストラクター資格 ● 日本障害者スポーツ協会認定初級障害者スポーツ指導員 ● 訪問介護員養成研修2級課程
	生活科学科	50名	生活デザインコース※ 保育・教育コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 準学士 ● 中学校教諭2種免許状(家庭) ● 日本商工会議所認定ワープロ検定資格(3級・4級) ● 保育士受験資格 ● 日本障害者スポーツ協会認定初級障害者スポーツ指導員 ● 訪問介護員養成研修2級課程

注 入学定員には社会人・外国人留学生を含む。 ※は体育学科と生活科学科の相互乗入コース。

入試区分と募集人数

学 部	学 科	A O 入 試	推 薦 入 試		一 般 入 試		センター試験利用
			I 期	II 期	I 期	II 期	
大 学							
健康科学部	健康スポーツ科学科	15名	35名		35名	5名	10名
	栄養科学科		35名		30名	5名	10名
人文学部	児童学科		25名	5名	20名	3名	7名
	アジア文化学科	10名	20名	4名	16名	3名	7名
短期大学部							
	体育学科		55名	10名	32名	3名	
	生活科学科		22名	10名	15名	3名	

注 一般推薦の募集人員には、附属高校と指定校を含む。

入試区分と入試日程

大 学							
区 分	学 部	学 科	出願期間	試験日	試験場	合格発表	
A O 入 試	健康科学部	健康スポーツ科学科	13年7月16日 ～12月21日	出願受理より おおよそ1ヵ月 以内	本学	試験日より おおよそ2週間 以内	
	人文学部	アジア文化学科					
推薦入試	健康科学部 ※1	健康スポーツ科学科 栄養科学科	13年11月1日 ～11月7日	11月11日	本学 那覇 ※2	11月16日	
	人文学部	児童学科 アジア文化学科					
Ⅱ期	人文学部	児童学科 アジア文化学科	13年11月19日 ～12月5日	12月8日	本学	12月13日	
一般入試	Ⅰ期	健康科学部	健康スポーツ科学科 栄養科学科	14年1月7日 ～1月21日	1月31日	本学、東京 金沢、静岡 大阪、広島 福岡、那覇	
		人文学部	児童学科 アジア文化学科				
	Ⅱ期	健康科学部	健康スポーツ科学科 栄養科学科	14年2月14日 ～3月4日	3月10日	本学 東京	3月14日
		人文学部	児童学科 アジア文化学科				
センター 試験利用	健康科学部	健康スポーツ科学科 栄養科学科	14年1月21日 ～2月1日	—	—	2月13日	
	人文学部	児童学科 アジア文化学科					

合否の結果は、合格発表日の午前9時に学内掲示(一般入試Ⅱ期を除く)をすると同時に書留速達郵便をもって本人に通知する。

※1 健康科学部の推薦入試はⅠ期のみ。

※2 推薦入試の那覇試験場は、推薦入試Ⅰ期の栄養科学科と人文学部で実施する。

短 大						
区 分	学 科	出願期間	試験日	試験場	合格発表	
推薦入試	Ⅰ期 (特別・一般)	体育学科 生活科学科	13年11月1日 ～11月7日	11月10日	本学	11月16日
	Ⅱ期 (一般のみ)	体育学科 生活科学科				
一般入試	Ⅰ期 A日程	体育学科	14年1月7日 ～1月21日	2月1日	本学 ※ 東京 金沢 静岡 大阪 広島 福岡 那覇	2月8日
		生活科学科				
	Ⅱ期 B日程	体育学科 生活科学科	2月2日	本学		
Ⅱ期	体育学科 生活科学科	14年2月14日 ～3月4日	3月10日	本学 ※ 東京	3月14日	

合否の結果は、合格発表日の午前9時に学内掲示(一般入試Ⅱ期を除く)をすると同時に書留速達郵便をもって本人に通知する。

※ 体育学科で「体育実技」を選択する場合、試験場は本学のみ。

第38回

中京女子大学 大学祭のお知らせ

2001年10月27日(土) P.M.12:00~P.M.8:00
28日(日) A.M.11:00~P.M.8:00

●皆様の多数のご参加をお待ちしております。

同窓会役員より

平成12年度学位記・卒業証書授与式では、井上奈々恵さん(平成8年家政学部児童学科卒)に祝辞をいただきました。後輩達へのあたたかいお言葉ありがとうございます。

同窓会役員選出のお知らせ

同窓会では、役員任期満了に伴い第14回同窓会総会にて新役員を選出を行います。選出方法は中京女子大学同窓会会則第9条に基づき、会員の皆様からの互選によって行います。役員への積極的な立候補をお願いいたします。皆さんで魅力ある同窓会にしていきましょう。

管理栄養士を目指す方へのお知らせ

健康科学部栄養学科では、卒業生に対する管理栄養士国家試験対策についての支援を企画しています。ご希望の方は同封の返信用ハガキの通信欄またはゼミ指導教員にその旨をお知らせ下さい。

哀しいお知らせ

山内リエ様が病気のためご逝去されました。

平成12年

森本取子様も病気のためご逝去されました。

平成13年

ご冥福をお祈りいたします。

●駐車場のご案内●



同窓会Newsの紙面を利用してクラス会開催等の通知をしませんか?

伝言板

を役立ててください。毎年、9月10日頃をニュースの発行日としています。原稿を7月末までにお送りください。

編集後記

来る10月28日に第14回定期総会・懇親会が開催されます。懐かしい大学時代の先生、友人、先輩や後輩と楽しいひと時を過ごしましょう。

多くの同窓会の皆様楽しく読んでいただけるNewsを目指しています。是非皆様のご意見、ご希望をお聞かせください。お待ちしております。(R・S)

同窓会 News No.19 2001.9.30



中京女子大学同窓会事務局
〒474-0011
大府市横根町名高山55
TEL 0562-46-1291
FAX 0562-46-6704